

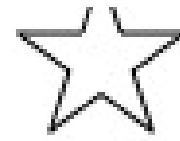
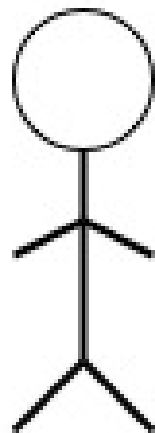
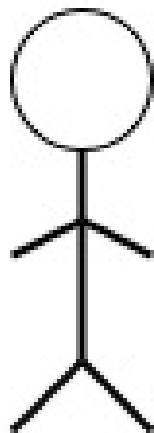
AI 研究者の視点から

東京大学大学院工学系研究科教授

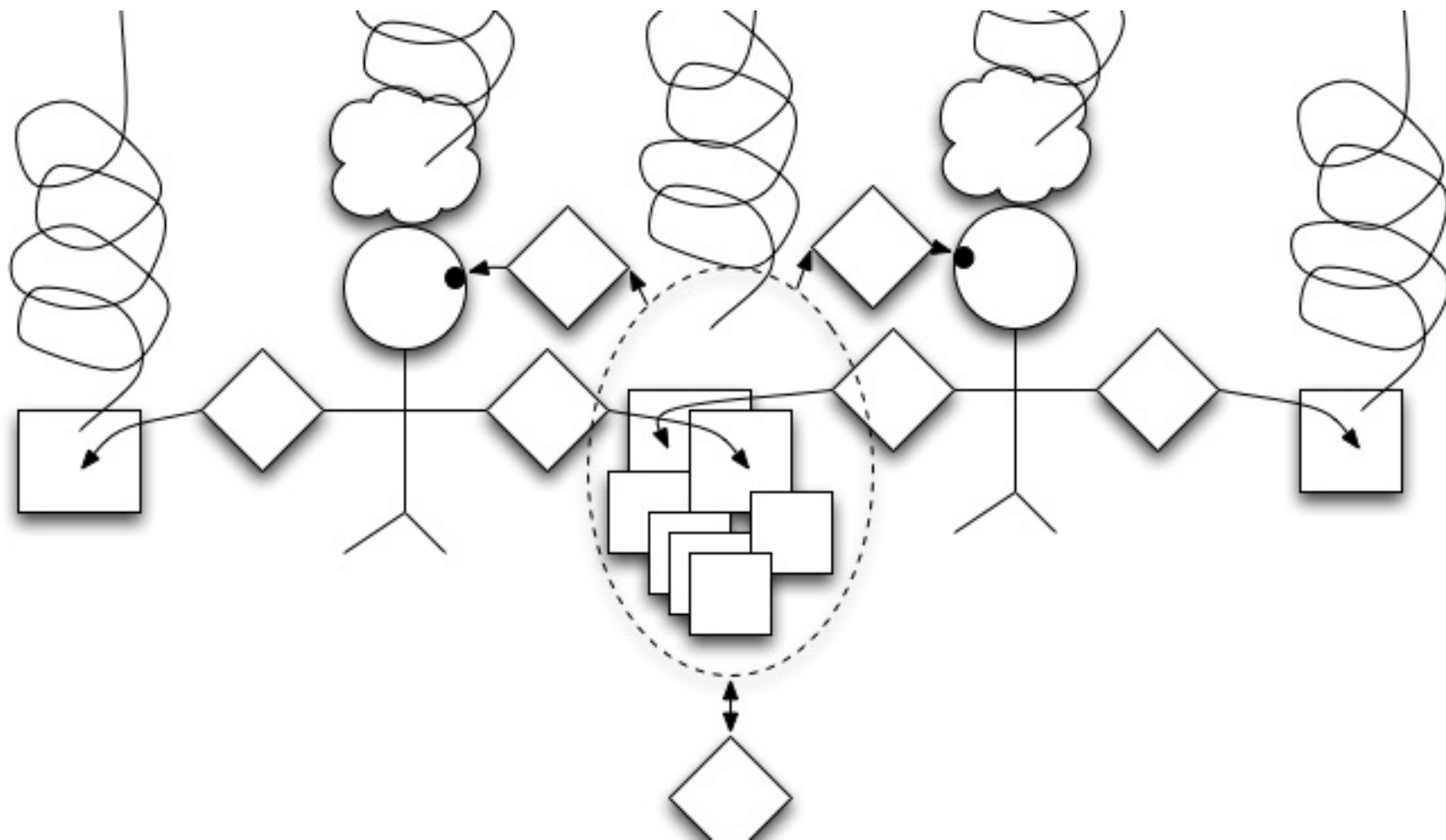
AI ネットワーク社会推進会議 開発原則分科会技術顧問

堀 浩一

古典的な見方による AI



現在、そして未来の AI



難しい問題

- 人間と機械の間の境界が曖昧になる。
- その結果、人間の責任と機械の責任の間の境界が曖昧になる。

解決策を得るためにはどうしても

- 人間とは何かを考え直し、
- 責任の概念を考え直し、
- 人間社会を再設計し、
-

しかし、少なくとも議論したいのは

- どうすれば AI の透明性を保てるか
- どうすれば AI を制御可能にできるか
- どうすれば AI に説明責任をもたせることができるか
-

市民の視点からの議論が 必要であろう

